



セキュリティ対策と
システム管理

ハウツーガイド

3.7

Axisデバイスが生成した メタデータから洞察を得る

AXIS Optimizer for Milestone XProtect®

AXIS[®]
COMMUNICATIONS

手順：

Axisデバイスが生成したメタデータから洞察を得る

AXIS Optimizer Data Insightsダッシュボードは、接続されたAxisデバイスから生成されたデータの概要をVMSユーザーが効率的に把握できるようにします。デバイスのメタデータを、統計、傾向、異常を示すグラフ形式で、サイトに関する実用的な洞察に変換します。管理者とオペレーターの両方の役割で、個別のSmart Clientダッシュボードを利用できます。オペレーターは、さまざまなデータソース*から詳細なグラフ形式で視覚化された集約データから実用的な情報を得ることができます。管理者は、システム全体のデバイスのオンライン/オフラインのステータスに加え、有効なシステムアラームとイベントを取得できます。

要件

- Milestone XProtect 2022 R2以降のいずれかを選択してインストールします。
 - Milestone XProtect Express+
 - Milestone XProtect Professional+
 - Milestone XProtect Expert
 - Milestone XProtect Corporate
 - Milestone XProtect Essential+
- Management Clientに最新バージョンのAXIS Optimizerをインストールします。
- MLPUまたはDLPUのいずれかを搭載したAXIS OS 10.6を実行するAxisデバイスは、物体分類メタデータを生成できます。サポートされている物体のクラスと属性の詳細については、各デバイスのデータシートを参照してください。
- シーン分析機能が有効になっているAxisデバイス
- カメラの時刻はNTPで同期されている必要があります。

AXIS Optimizer Data Insightsダッシュボードの使用を開始する

特定のカメラビューのダッシュボードを開く方法：

1. Smart Clientから新しいビューを開きます
2. [Show insights (洞察を表示)] をクリックします
AXIS Optimizer Data Insightsダッシュボードが開きます

特定の時間範囲またはカメラビューを選択してデータをフィルタリングできます。また、オペレータビューから管理者ビューに変更することもできます。データダッシュボードはすべてのオペレーターが利用できますが、管理者ダッシュボードは管理者権限を持つユーザーのみが利用できます。

ダッシュボードを設定する

1. カメラがAXIS Object Analyticsをサポートしていることを確認します。
[Axis プロダクトセレクト](#)の分析機能を参照してください。
2. カメラの日付と時刻が正しく設定されていることを確認します。
3. Management Clientでカメラのメタデータが有効になっていることを確認します。
4. シーン分析機能を有効にする：
 - a. [Devices (デバイス)] > [Metadata (メタデータ)]に進み、該当のデバイスを選択します。
 - [Record (録画)] をクリックし、[Recording (録画)] が有効になっていることを確認します。
 - [Settings (設定)] をクリックし、[Analytics data (分析データ)] が有効になっていることを確認します。
 - b. [Consolidated metadata (統合メタデータ)] をオンにする (利用できる場合) と、検索の速度が向上します。
[メタデータと検索](#)を参照してください。

セキュリティグループの権限を設定する

1. [Site Navigation (サイトナビゲーション)] > [Security (セキュリティ)] > [Roles (役割)] に移動します。
2. 役割を選択します。
3. [Cameras (カメラ)] に移動します。[Read (読み取り)] を選択します。
4. [Metadata (メタデータ)] に移動します。[Read (読み取り)]、[Live (ライブ)]、[Playback (再生)] を選択します。

ナンバープレートメタデータを追加する

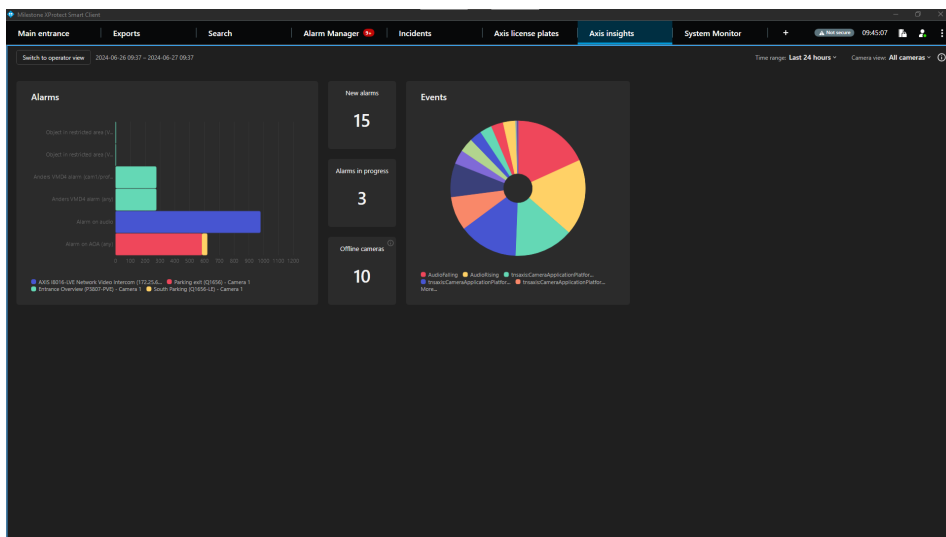
注：サポートされている分析機能からナンバープレートのメタデータを追加するには、[Axisナンバープレートの設定](#)を参照してください。

*データソースには、AXIS OS、サポートされている分析アプリケーション、VMSのネイティブアラームが含まれます。

管理者とオペレーターにとって貴重な洞察

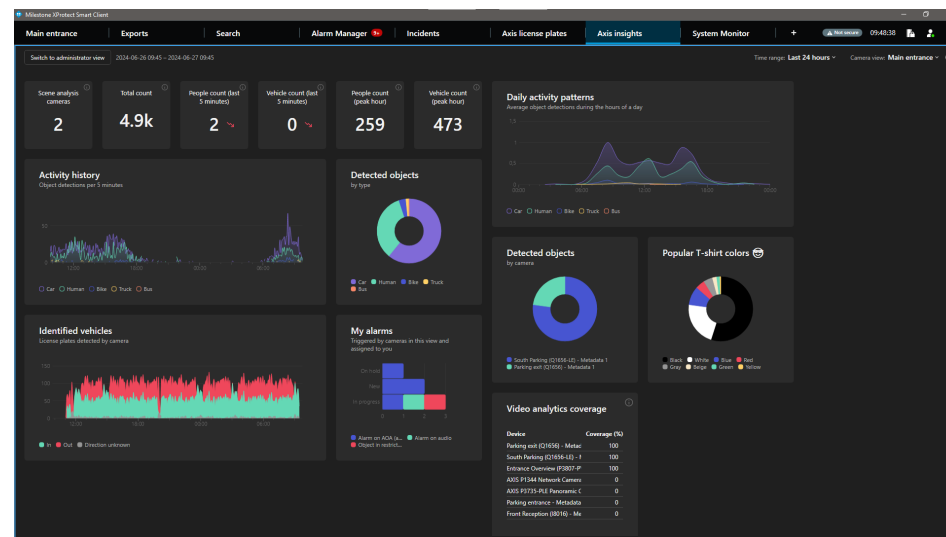
管理者の洞察

システム管理者の役割では、デバイスのオンライン/オフラインステータスに加え、すべての有効なシステムアラームとイベントに関する情報など、システム全体の概要を取得することができます。これにより、状況認識力が高まり、すべてが正常に稼働していることを確認できるようになります。システムのカメラに注意が必要な場合などには、通知が送信されます。



オペレーターの洞察

オペレーターの役割では、既存のデバイスビューから視覚化された集約データを取得することができます。このデータは、アラーム、統計、傾向、異常を示すグラフとして表示されます。これにより、オペレーターはデータを簡単に分析し、より深い洞察を得て、リアルタイムのイベントに対応したり、統計を使用して運用を最適化したりするなど、必要なアクションを実行することができます。



使用開始のサポート資料

AXIS Optimizerハウツービデオを視聴する

オンラインユーザーマニュアルを見る

その他のハウツーガイドをダウンロードする

AXIS Optimizer使用開始ガイドを読む

特定の作業に対するステップバイステップのワークフローは、変更される場合があります。最新の説明については、[オンラインユーザーマニュアル](#)を参照してください。

データに関する貴重な 洞察の取得

1カ所に設置されたカメラ1台から1日、1週間、あるいはそれ以上にわたって送信されるデータの量は膨大です。オペレーターは、さまざまなデバイスからのデータを分析するために多くの時間を費やす必要があります。例えば、ピーク時に特定のエリアに入った人物や車両の総数を知りたい場合は、個々のデバイスからのデータにアクセスする必要があります。また、管理者は、デバイスに問題がある場合、どのデバイスに問題があるのかを突き止めるために時間と労力を費やさなくてはなりません。

AXIS Optimizerがこの問題をどう解決するか

AXIS Optimizer Data Insightsダッシュボードは、オペレーターと管理者の両方に、より優れた状況認識力を提供します。オペレーターの役割の場合、ダッシュボードには、既存のカメラビューから視覚化された集約データが提供されます。これにより、オペレーターはデータを分析してシーンをより深く理解し、リアルタイムのイベントに対応したり、統計を使用して運用を最適化したりするなど、タイムリーなアクションを実行できるようになります。管理者は、システム全体のデバイスのステータスの概要を把握することで、すべてが正常に稼働していることを簡単に確認できるようになります。貴重な洞察に素早くアクセスできるため、オペレーターと管理者ともに、多くの時間と労力を節約することができます。

AXIS Optimizer for Milestone XProtectについて

AXIS Optimizerは、Milestone XProtectにおけるAxisデバイスのパフォーマンスを最適化する統合のスイートです。すべてのユーザーがAxisとMilestoneのシステムを最大限に活用しながら、時間と労力を大幅に削減することができます。新しいAxis製品に対応できるように継続的に更新されます。更新版は、axis.comからワンタイムインストーラーとして無料でご利用いただけます。

Axis Communications(について)

Axisは、セキュリティとビジネスパフォーマンスを向上させるソリューションを生み出すことで、よりスマートでより安全な世界の実現を目指しています。ネットワークテクノロジー企業として、また業界をけん引するリーダーとして、Axisは映像監視、アクセスコントロール、インターコム、音声システムなどに関連するソリューションを提供しています。これらのソリューションは、インテリジェントアプリケーションによって強化され、質の高いトレーニングによってサポートされています。

Axisは50ヶ国以上に4,000人を超える熱意にあふれた従業員を擁し、世界中のテクノロジーパートナーやシステムインテグレーションパートナーと連携することで、カスタマーソリューションをお届けしています。Axisは1984年に創業し、本社はスウェーデン・ルンドにあります。